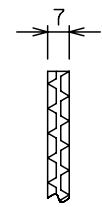


ベアリングバー: GI-7X4X50
 ツイストバー: O 7
 エンドプレート: FB4.5X44

φ13アンカー

L-6X61X60



主部材ノンスリップ部詳細

◇ 荷重計算 ◇

設計条件

荷重基準: 鋼道路橋等設計示方による
 荷重: T-25 (後輪一輪荷重: 10000Kg)
 載荷寸法: 500mmX200mm (等分布負載)
 許容応力: $\sigma_b = 18.0 \text{ Kg/mm}^2$ (SS400使用)
 衝撃係数: $i = 0.4$
 スパン: $L = 250 \text{ mm}$

W: 主部材が支える最大後輪一輪荷重(Kg)
 N: 荷重を受ける主部材本数
 (Z): 主部材断面係数
 S: 溝幅方向載荷寸法

荷重計算

「横断溝」(溝幅>載荷寸法Sの場合)

$$W = \frac{8 \sigma_b Z}{2L - S} = \frac{8 \times 18 \times Z}{2 \times 250 - 200} = 0.480 \times Z$$

$$Z = N(Z) = 15 \times 2.599 \times 10^3 = 38.98 \times 10^3$$

$$\therefore W = 0.480 \times 38.98 \times 10^3 = 18.71 \times 10^3 \text{ (Kg)}$$

$$T = 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times W$$

$$= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times 18.71 \times 10^3$$

$$= 46.8 > 25$$

衝撃係数考慮の場合

$$T = 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times \frac{1}{1+i} \times W$$

$$= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times 0.714 \times 18.71 \times 10^3$$

$$= 33.4 > 25$$

以上より T-25 となる

<表面処理>

本体重量: 23.4Kg
 受枠重量: 12.0Kg

本体: 溶融亜鉛メッキ
 受枠: 黒ペイント塗装

担当	製図	検図	尺度	作図	工事名
伊藤	水谷		1/10	年月日	
タイハイグレーチング 石田鉄工株式会社					図面番号 GTJ50-2A T-25
					図面名称 Lアングル Aタイプ